特別企画展
プラハ国立美術工芸博物館所蔵

The Radiance of Stillness and Motion : Bohemian Glass
from the Collection of the Museum of Decorative Arts in Prague

耀きの静と動
ボヘミアングラス

Bohemian Glass

愛知県陶磁美術館

本館第1・第2・特別展示室

愛知県陶磁美術館 セラミアム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

［休館日］月曜日（ただし5月4日（月・祝）は開館、5月7日（木）は休館）［開館時間］午前9時30分-午後4時30分（入館は午後4時まで／4月11日（土）は開会式のため、観覧は午前11時より）［主催］愛知県陶磁美術館、中日新聞社［後援］チェコ共和国大使館、CZECH CENTRE TOKYO 愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社［協賛］Lufthansa、Lufthansa Cargo［特別協力］プラハ国立美術工芸博物館 u(p)m

2015.4.11(土)－5.24(日)

The Radiance of Stillness and Motion : Bohemian Glass from the Collection of the Museum of Decorative Arts in Prague

宝石のごとく燦然と煌めくカットと緻密なエングレーヴィング技法で名高いガラスーそれがボヘミアン・グラスです。ボヘミア地方（現在のチェコ共和国周辺）で13世紀頃から始まったガラス工芸は、17世紀になると極めて透明度の高いカリ・クリスタルの開発と宝石彫刻技術の応用によるカット技法をもって一気に洗練の度を増し、ついにはヴェネツィアン・グラスをしのいで、ハプスブルグ家をはじめヨーロッパ各国の王侯貴族のステイタス・シンボルのひとつとして最高級ガラスの名声を確固たるものにしてゆきました。また、大きな転換点となった第二次世界大戦以降、共産主義体制のもとにあってもなおガラス工芸の伝統の中で才能あふれる作家たちが次々と個性豊かな作品の制作を続けた結果、チェコ共和国となった今日もその伝統と革新性は国際的に高く評価されています。本展覧会では1885年設立以来130年の歴史を誇るプラハ国立美術工芸博物館の所蔵する世界的に著名な2万点以上のコレクションから、歴史的な名品、近現代の名だたる作家の代表作など精選された170件で、およそ800年にわたって世界を魅了してきたボヘミアン・グラスの耀きの全貌をご紹介します。

Bohemian Glass

◆ 観覧料

一　般 900円（720円）	高校・大学生 700円（560円）	中学生以下無料

※（）内は20名以上の団体料金 ※上記料金で常設展示もご観覧いただけます ※割引制度　リニモ「藤が丘」「愛・地球博記念公園」「陶磁資料館南」「八草」各駅に設置の割引チラシ（リニモ利用者に限る）／リニモ「一日乗車券」／名古屋市交通局「一日乗車券」および「ドニチエコきっぷ」／モリコロパーク駐車場再入場券／名都美術館有料観覧券の半券（2カ月以内）を持参の方は観覧料が2割引となります。※チラシ等の割引引換券またはJAF会員証持参の方は観覧料が100円引となります。※身体等に障がいのある方および付添者は手帳を受付にてご呈示いただくと割引制度が適用されます。（割引要件あり。詳細は公式WEBサイトでご確認ください。）※各割引制度の併用はできません。

◆ 関連行事

記念講演会「ボヘミアン・グラスの歴史とプラハ国立美術工芸博物館」
4月11日（土）午後1時30分ー午後3時
講師：ミラン・フラヴェシュ氏（プラハ国立美術工芸博物館 ガラス・陶磁器コレクション統括）
会場：本館地下講堂　※申込不要　※聴講無料　※通訳あり

担当学芸員による展示解説（5回）
4月19日（日）／5月3日（日）／5月4日（月・祝）／5月10日（日）／5月17日（日）
各日午後1時30分ー　※申込不要　※参加無料　※ただし本展観覧券が必要です

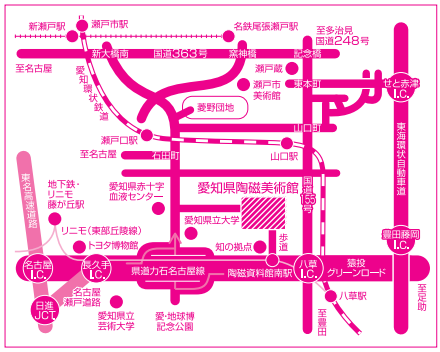
◆次回展覧会　2015年6月6日（土）ー8月2日（日）
企画展「鯉江良二　ー 土に還る　それ以前・それ以後 ー」　同時開催「常滑　ー 古常滑・急須・陶彫 ー」

◆ 交通

◇公共交通機関
地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、リニモ「藤が丘」から「八草」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m／名鉄瀬戸線終点「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野団地」経由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車（＊土日休日のみ）／愛知環状鉄道「八草」駅下車、リニモ「八草」から「藤が丘」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m

◇自家用車（駐車場無料・250台収容）
東名高速道路「日進JCT」経由、名古屋瀬戸道路「長久手IC」から瀬戸方面に約5km／東名高速道路・名二環道「名古屋IC」から瀬戸・豊田・足助方面に約10km／東海環状自動車道「せと赤津IC」から長久手方面に約7km

◇タクシー
地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約20分／名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約15分



愛知県陶磁美術館
セラミアム　AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

〒489-0965　愛知県瀬戸市南山口町234番地
TEL：0561-84-7474　FAX：0561-84-4932
http://www.pref.aichi.jp/touji

表面　◆真中：コロウラット家紋章文蓋付ゴブレット 1720年頃 ボヘミア　◆左右とも：最後の晩餐文蓋付ゴブレット 1840年頃 北ボヘミア（エングレーヴィングと絵付）ハラフ・ガラス工場、クルコノシェ山脈ノヴィー・スヴェット（ガラスとカット）　◆背景：蓋付ゴブレット 1720年頃 ボヘミア
裏面　左上から時計回りに　◆ゴブレット 1680年頃 南ボヘミア　◆ドイツ国民の神聖ローマ帝国鷲紋章文ビーカー（フンペン）1650年 中央ヨーロッパ　◆ヘッドI 1958-59年 スタニスラフ・リベンスキー、ヤロスラヴァ・ブリフトヴァー（デザイン）ジェレズノブロツケ・ガラス工場、ジェレズニー・ブロド（製作）　◆聖人像文二層ビーカー（パドヴァの聖アントニウス、聖レオポルド）1740年頃 ボヘミア　◆ルビー・タワーズ 1981年 マリアン・カレル　すべてプラハ国立美術工芸博物館蔵　Photo©Gabriel Urbánek

瀬戸市内の展覧会のお知らせ

瀬戸市新世紀工芸館　TEL：0561-97-1001	瀬戸蔵ミュージアム　TEL：0561-97-1190	瀬戸染付工芸館　TEL：0561-89-6001	瀬戸市美術館　TEL：0561-84-1093
「愛知教育大学ー陶とガラスの造形展ー」	「本業焼」	「瀬戸染付小品の粋」	「せとものフェスタ2015 特別展 岡部嶺男の陶芸ー瀬戸の伝統そして創造へー」
3月28日（土）ー6月21日（日）	4月11日（土）ー6月28日（日）	4月4日（土）ー6月29日（月）	4月18日（土）ー6月28日（日）

割引引換券　一　般 900円 ⟶ **800円**　高校・大学生 700円 ⟶ **600円**
※中学生以下無料※本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券　一　般 900円 ⟶ **800円**　高校・大学生 700円 ⟶ **600円**
※中学生以下無料※本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券　一　般 900円 ⟶ **800円**　高校・大学生 700円 ⟶ **600円**
※中学生以下無料※本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。